



Think Automation and beyond...

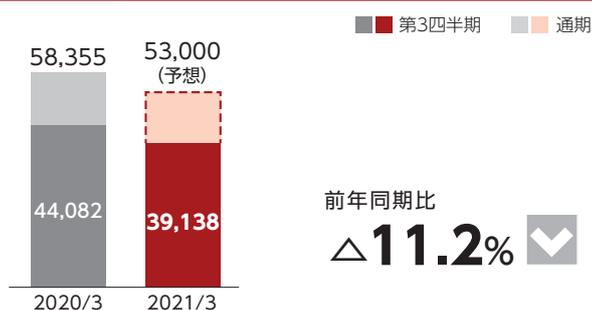
## IDEC株式会社 第74期 株主通信

第3四半期連結累計期間(2020年4月1日~2020年12月31日)

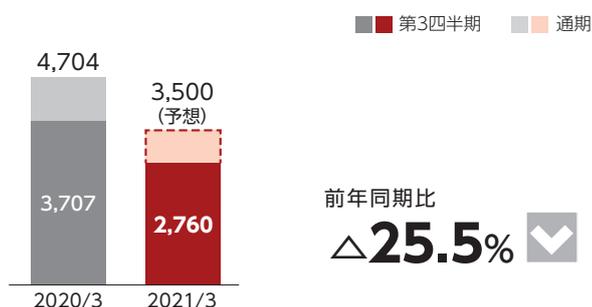


### 財務ハイライト

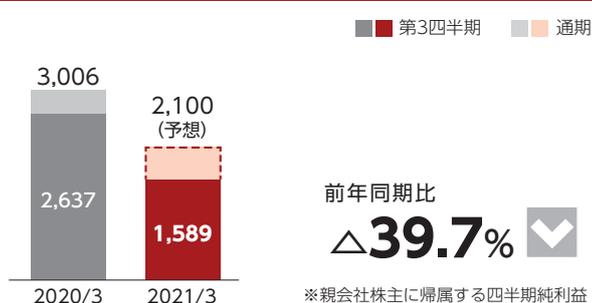
売上高 **39,138**百万円



営業利益 **2,760**百万円



四半期利益※ **1,589**百万円



### Top Message

#### 株主の皆さまへ

当第3四半期連結累計期間の業績は、新型コロナウイルスの感染拡大による全世界的な経済低迷の影響を受けて、厳しい状況が継続しました。

一方で、第3四半期に入り、中国の市況回復はより一層顕著となり、加えて欧米も市況が好転し、国内市況の回復がやや遅れているものの、主力のスイッチ事業を中心に受注および売上高は回復傾向にあります。

この結果、売上高は391億3千8百万円(前年同期比11.2%減)となりました。営業利益は、主に売上高が減少したことにより、27億6千万円(前年同期比25.5%減)となり、四半期純利益は15億8千9百万円(前年同期比39.7%減)となりました。

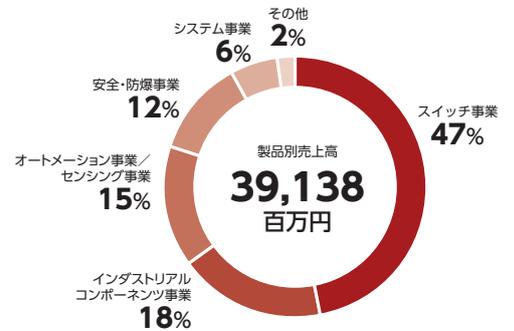
第4四半期の事業環境は、不安定な状況が継続すると予測される一方で、需要回復が顕著な中国に加え、欧米および日本国内における需要も緩やかに回復すると予測しています。当社グループにおける受注も上昇傾向にあり、引き続き固定費の削減にも努め、収益の向上を図っている状況を踏まえ、通期連結業績予想を上方修正しました。計画の達成に向けて全社一丸となって取り組んでまいりますので、より一層のご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

代表取締役会長兼社長

舩木俊之

## 業績ハイライト

中国での需要回復により、アジア・パシフィックではスイッチ事業やインダストリアルコンポーネンツ事業の売上が増加するなど、好調に推移しました。日本では、システム事業が好調に推移しているものの、まだ全般的に回復途上の状況です。米州や欧州においては、前年同期比で売上が減少していますが、需要は徐々に回復しています。



## 製品別売上

### スイッチ事業

制御用操作スイッチ／ジョイスティック／表示灯など



売上高 **18,329** 百万円 前年同期比  $\Delta$  **12.2%**

### インダストリアルコンポーネンツ事業

制御用リレー／端子台／スイッチング電源など



売上高 **7,253** 百万円 前年同期比  $\Delta$  **6.7%**

### オートメーション事業／センシング事業

プログラマブルコントローラ／プログラマブル表示器／自動認識機器など



売上高 **5,769** 百万円 前年同期比  $\Delta$  **12.9%**

### 安全・防爆事業

安全関連機器／防爆関連機器など



売上高 **4,704** 百万円 前年同期比  $\Delta$  **4.8%**

### システム事業

セキュリティシステム／各種システムなど



売上高 **2,227** 百万円 前年同期比  $\Delta$  **+7.6%**

### その他

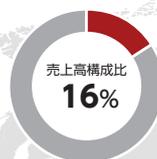
協調安全ロボットシステム事業／環境・エネルギー関連事業など



売上高 **853** 百万円 前年同期比  $\Delta$  **52.4%**

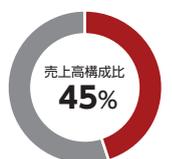
## 仕向地別売上

### EMEA (欧州、中東、アフリカ)



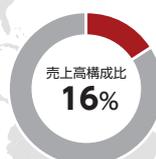
売上高 **6,452** 百万円 前年同期比  $\Delta$  **19.5%**

### 日本



売上高 **17,626** 百万円 前年同期比  $\Delta$  **16.0%**

### 米州



売上高 **6,219** 百万円 前年同期比  $\Delta$  **9.5%**

### アジア・パシフィック



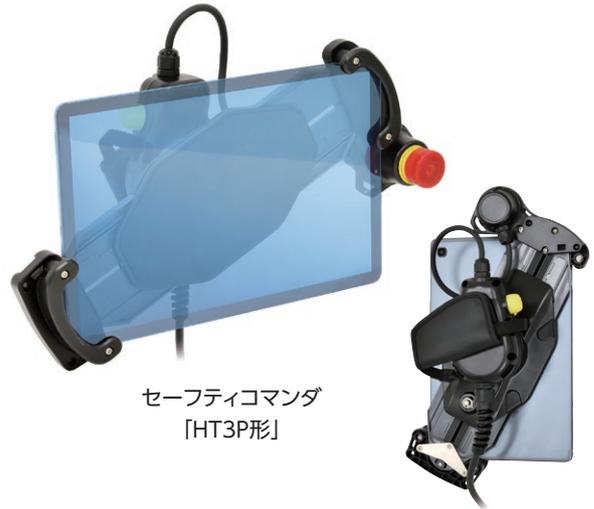
売上高 **8,840** 百万円 前年同期比  $\Delta$  **+7.5%**

# 生産現場を支えるIDECの新製品!

## 市販のタブレットに安全機能を簡単に装着できる セーフティコマンド「HT3P形」

近年生産現場においては、機械設備の操作パネルや操作用ペンダントの代わりに、市販のタブレットが使用されることが多くなっています。タブレットは解像度の高さや、操作性の良さ、カメラやWiFiなど様々な機能を備えており、汎用性や入手性も良いことから、制御用途以外にも生産現場の多様なシーンで導入が進んでいます。

しかし安全規格の観点から、操作機器を機械の危険源の近くで使用する場合は、機械をすぐに止めることができるよう、安全機器を搭載することが求められており、安全対応が操作機器としてのタブレット導入の障壁となっていました。



セーフティコマンド  
「HT3P形」

こういった背景から、IDECでは市販のタブレットに、非常停止用押ボタンスイッチとイネーブルスイッチを簡単に装着できるセーフティコマンド「HT3P形」を、2021年1月に発売しました。

幅広いサイズのタブレットに対応し、縦・横どちらでも使用できる製品で、利き手を問わない持ちやすさと操作性を実現しました。HT3P形を導入することで、生産ラインや装置の制御、ロボットのティーチングなどにタブレットを活用いただくことが可能となり、生産現場の安全性、利便性の向上やコスト削減に貢献します。



縦・横どちらでも  
使用可能なデザイン

### 活用シーン



ロボットのティーチングペンダント



無人搬送車などのマニュアル制御



自動車生産ライン、搬送ラインの制御



工事現場で使用するタブレットに安全をプラス



大型装置や装置の操作制御



半導体製造装置、チップマウンタなどの制御

# トピックス

## 台湾高雄市の和発産業園区に新しい工場が完成しました。

2020年9月に、IDECのグループ会社である台湾愛徳克股份有限公司の和発工場が完成し、10月から稼働を開始しました。新工場の屋上には1,200枚の太陽光パネルを設置しており、環境に配慮した工場となっています。

台湾には仁武と大樹に生産拠点がありましたが、生産効率の向上が課題となっていました。新工場ができたことで、今後は仁武工場と和発工場での生産体制となり、2拠点の延床面積は約1.6倍となりました。また、新工場に稼働状況を監視・分析するシステムを新たに導入し、さらなる生産性向上に取り組んでいます。



## IDECグループのCSR



## デンマーク・英国の工場でISO 14001認証を取得しました。

IDECは1997年に環境マネジメントの国際規格であるISO 14001の認証を取得し、現在国内の全グループ会社が認証を取得しています。

2020年8月、11月には海外のグループ会社であるAPEMのデンマークと英国でも認証を取得しました。2022年3月期中には、APEMの全拠点での認証取得を目指しています。これからも、IDECグループ全体で地球環境の保護・保全に貢献する活動に取り組んでいきます。



## 地域と連携した社会貢献活動に取り組んでいます。

滝野事業所（兵庫県）の周辺地域では、多様な世代や事業者が日常活動の中で子どもを見守る「ながら見守り」活動が推進されており、加東警察署からの要請を受け、IDECも活動への参加を開始しました。通勤中や業務中に、子どもたちの見守り活動をするに加え、支援や救護を要する方や不審者を発見した際は、速やかに警察署や消防署に通報することになっています。

また、2020年11月から滝野事業所周辺の工業団地内のゴミ拾いや、雑草を刈るクリーン活動を実施しており、2か月ごとに各部署からメンバーを30名選定し、ローテーション式で継続的に実施しています。

今後も地域住民、学校、警察、その他行政機関等と連携し、市内の安全・安心につながる活動に取り組んでいきます。



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
配当金受領株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社証券代行部
お問い合わせ先	☎ 0120-782-031 (受付時間 9:00~17:00 土日祝日を除く)
公告の方法	電子公告により行います。 <a href="http://jp.idec.com/ja/aboutIDEC/ir/stockholder_info">http://jp.idec.com/ja/aboutIDEC/ir/stockholder_info</a> ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載します。

●株主さまの住所変更、買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)にお問い合わせください。